

報告

第 18 回 中国・四国地区

天文教育研究集会 報告

～天文教育普及研究会 中国四国支部集会～

畠 浩二（岡山商科大学附属高等学校、中国四国支部委員）

2010年6月19日（土）・20日（日）に中国・四国地区天文教育研究集会（中国四国支部集会）を鳥取県の「さじアストロパーク」において開催いたしました。参加者は、佐治天文台の職員の方を含め19名、発表件数は9件でした。

※ 日程・・・発表内容・タイトル

6月19日（土）

☆小学校での方位の概念の学習について

松村 雅文（香川大学教育学部）

☆栗井小学校での実践事例

片山 敏彦（観音寺市立栗井小学校）

☆デジタルコンテンツを使った教材制作について

宮本 敦（さじアストロパーク）

☆エリダヌス座新星の発見前画像募集キャンペーン

大島 修（岡山県立水島工業高等学校）

☆20年委員会報告と議論

「今後20年に向けて夢を語る」

嶺重 慎（京都大学・理学部）

☆ユニバーサルデザイン天文教育研究会報告

嶺重 慎（京都大学・理学部）

☆天文普及活動をさらに前進させるために

意識や指向の違いを意識して課題を探る

大島 修（岡山県立水島工業高等学校）

☆プラネタリウム

☆ナイトセッション

6月20日（日）

☆天文同好会サミット2010と

日本天文愛好者連絡会の成立の報告

鈴木 隆之（日本天文愛好者連絡会）

☆東広島市天文台の普及活動

奥嶋 貴子（広島大学大学院）

発表終了後 事務協議

それぞれの発表について、活発な意見交換が行われ時間が不足する状態になりました。また、佐治天文台のプラネタリウムを本会観覧希望者用に特別に上映いただきました。（この時、すでにナイトセッション組とプラネタリウム組に分かれていました）

ナイトセッションでは、それぞれに実のある議論、相談ができたようで大変盛り上がったものとなりました。

最後に、直前まで会場の調整をしていただ

いた、さじアストロパークの皆さま、ありがとうございました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

